様式第二号（第二条、第十九条の八関係）　　（用紙Ａ４）

該当するものに〇を付す

工　事　経　歴　書

（建設工事の種類）　　工事　（　税込　・　税抜　）

各工事現場に置かれた配置技術者について、該当する箇所にレ印を記載

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある都道府県及び市区町村名	配置技術者 氏名	配置技術者 主任技術者又は監理技術者の別（該当箇所にレ印を記 主任技術者	配置技術者 監理技術者	請負代金の額	請負代金の額 うち、・PC ・法面処理 ・鋼橋上部	工期 着工年月	工期 完成又は完成予定年月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
個人A	元請		A邸新築工事	大阪市住之江区	建設　一郎	✔		12,000 千円	千円	令和　〇年　〇月	令和　〇年　〇月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月
								千円	千円	令和　年　月	令和　年　月

共同企業体として行った工事には「JV」と記載

個人の氏名が特定されないよう留意すること

経営事項審査を申請する場合

① **元請工事**に係る完成工事について、その請負代金の額の合計額の7割を超えるところまで、請負代金の額の大きい順に記載
　注1.　500万円（一式1,500万円）未満の工事については10件まで記載
　注2.　請負代金の額の合計額の1,000億円超部分は記載不要

② ①に続けて、**①以外の元請工事及び下請工事**に係る完成工事について全ての完成工事高の約7割を超えるところまで、請負代金の大きい順に記載
　注1.　500万円（一式1,500万円）未満の工事については10件まで記載
　注2.　請負代金の額の合計額の1,000億円超部分は記載不要

③ ②に続けて、**主な未成工事**について、請負代金の額の大きい順に記載

経営事項審査を申請しない場合

① 主な完成工事について、請負代金の額の大きい順に記載
② ①に続けて、**主な未成工事**について、請負代金の額の大きい順に記載

ページごとの完成工事の件数及び請負代金の額の合計を記載

「小計」「合計」のうち、元請工事に係る請負代金の額を記載

				うち　元請工事	
小　計	1 件	12,000 千円	千円	12,000 千円	千円
合　計	1 件	12,000 千円	千円	12,000 千円	千円

最終ページにおいて、全ての完成工事の件数及び請負代金の額の合計を記載